Creative Enzymes®

リピッド II: グリシン グリシル転移酵素

Cat. No. EXWM-2289

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	黄色ブドウ球菌由来の酵素は、荷電tRNAからMurNAc-L-Ala-D-isoglutaminyl-L-Lys-D-Ala-D-Ala-diphosphoundecaprenyl-GlcNAc（リピッドII）へのグリシンの転送を触媒し、ペンタペプチドの位置3にあるL-LysのN6にそれを付加します。これは、S. aureusにおいて異なるグリカン鎖を相互に交差結合するために使用されるペンタグリシン間ペプチド橋の合成における最初のステップです。その後、4つの追加のグリシン残基がEC 2.3.2.17（N-アセチルムラモイル-L-アラニル-D-グルタミル-L-リジル-(N6-グリシル)-D-アラニル-D-アラニン-ジホスホウンドカプレニル-N-アセチルグルコサミン:グリシングリシルトランスフェラーゼ）およびEC 2.3.2.18（N-アセチルムラモイル-L-アラニル-D-グルタミル-L-リジル-(N6-トリグリシン)-D-アラニル-D-アラニン-ジホスホウンドカプレニル-N-アセチルグルコサミン:グリシングリシルトランスフェラーゼ）によって付加されます。
別名	N-アセチルムラモイル-L-アラニル-D-グルタミル-L-リジン-D-アラニル-D-アラニン-二リン酸ウデカプレニル-N-アセチルグルコサミン:N6-グリシン転移酵素; femX (遺伝子名); アラニル-D-アラニン-二リン酸-ジトランス,オクタカイシス-ウデカプレニル-N-アセチルグルコサミン:グリシン N6-グリシル転移酵素

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.3.2.16
反□	MurNAc-L-Ala-D-isoglutaminyl-L-Lys-D-Ala-D-Ala-diphospho-ditrans,octacis-undecaprenyl-GlcNAc + glycyl-tRNAGly = MurNAc-L-Ala-D-isoglutaminyl-L-Lys-(N6-Gly)-D-Ala-D-Ala-diphospho-ditrans,octacis-undecaprenyl-GlcNAc + tRNAGly
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。